

北陸情報通信協議会イノベーション部会 第15回会合の概要

～ 令和3年度活動方針、活動計画(案)を審議 ～



令和3年6月28日(月)、ITビジネスプラザ武蔵とwebのハイブリッド方式により、第15回会合を開催し、丹 部会長(北陸先端科学技術大学院大学副学長 教授)の進行のもと、令和3年度活動方針・計画(案)について審議を行いました。

事務局から、昨年に引き続き、北陸地域の特徴を活かしたIoTシーズによる課題解決、IoT実装の全国展開の推進をテーマとして、特に今年度は、異業種の課題を解決するIoT・AIの利活用について調査研究を行い、分野間連携の考え方を取り入れた北陸地域の活性化の推進に向けた取り組みを中心にすることが提案され、ワーキンググループによる調査研究活動やIoT見学会、ICTイノベーションセミナー等の具体的な取り組みが承認されました。

また、「北陸サイバーセキュリティ連絡会」をICT安心安全部会との合同活動として取り組むことも確認されました。

その後、北陸総合通信局から、総務省の戦略的情報通信研究開発事業(SCOPE)の概要と状況説明、管内三県から令和3年度デジタル化等支援

について説明のもと意見交換が行われました。

また、丹部会長から、今年度の活動のねらいやデジタル化に関する最近の動向について説明が行われました。

昨年に引き続き、ハイブリット方式による開催となりましたが、構成員及びWG委員・オブを併せて24名が参加しました。



【ITビジネスプラザ武蔵の様子】

イノベーション部会・令和3年度活動方針

5

テーマ：北陸地域の特徴を活かしたIoTシーズによる課題解決、更にはIoT実装の全国展開の推進

➤ “Society 5.0”を受けた第6期科学技術・イノベーション基本計画を踏まえ、北陸地域におけるIoT化をさらに促進するため、引き続きWGを設置して次の活動を行うとともに、「北陸サイバーセキュリティ連絡会」の活動を推進する。

- ① 先端技術を活用して、エネルギー、防災、農業、交通など、複数の課題を幅広く解決するIoT・AIの利活用について調査研究を行い、分野横断の利点を活かした北陸地域の活性化を推進する。
- ② 北陸地域のIoTシーズ、ニーズの取りまとめ、更には各種分野におけるIoT活用に向けたコンサルティング機能(人材育成等)、支援策の検討によるIoTの実装を推進する。

イノベーション部会・令和3年度 活動スケジュール

6

【活動計画案】北陸地域の特徴を活かしたIoTシーズによる課題解決、更にはIoT実装の全国展開の推進

	R3/6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R4/1月	2月	3月
部会	▼ 第15回部会 ・部会・WGの活動方針・活動計画の検討							第16回部会▼ ・WG活動報告 ・総務省令和4年度予算 施策紹介		
WG	▼WG							▼WG		
WG活動内容	① 北陸地域における分野横断型のIoT・AIの利活用に関する調査研究							・R3年度活動総括		
	② 北陸地域のIoTシーズ、ニーズの取りまとめ ・各種分野におけるIoT活用に向けたコンサルティング機能(人材育成等)の検討 ・導入支援策の収集、検討 等 ※事例の収集及び検討							・R4年度活動方向性の検討		
セミナー、見学会等	▼ICTイノベーションセミナー			▼ICTイノベーションセミナー IoT見学会▼			▼ICTイノベーションセミナー 北陸地域ICTイノベーションセミナー (SCOPE成果発表会)			
北陸サイバーセキュリティ連絡会				▲(未定)北陸サイバーセキュリティ連絡会			▲(未定)初心者向けCTFワークショップ 福井 ▲(未定)サイバーセキュリティ デイズ2022 石川 ▲(未定)サイバーセキュリティ 岡山府 岡山			

お問い合わせ先：北陸総合通信局

情報通信部電気通信事業課

076-233-4421